

県内取組事例

事業者：株式会社キング（宮崎市）
 資本金：800,000,000円 業種：建設機械器具の賃貸・販売・修理・運搬 従業員数：94名

事業名：機械レンタル点検表電子化および決裁電子化事業

クラウド スマホアプリ



クラウドを活用したシステム構築で業務リードタイムの削減

【概要】

レンタル受付時からクラウドに入力することで転記作業を削減。手間・時間・ミス削減。正確な情報を事前登録することで、入庫点検時の確認項目（管理番号等）の確認が不要となる。スマートフォンで運用することで、現地での直接入力とカメラ機能の活用を可能とし、出入庫時点検作業の効率化と写真撮影後の顧客合意を得る事での顧客とトラブル未然防止＝顧客満足度向上も実現する。

【主な取組】

- クラウド製品活用によるレンタル機器の『点検』『業務』の効率化
- 社内決裁ワークフローの電子化

【取組を行う背景】

現在の業務内容

- 機械レンタル点検表を各営業所ごとに紙運用で記録・管理を実施
- 決裁ワークフローについて紙媒体で回覧し、回覧後原本ファイリング

導入後の業務内容

- 紙運用の点検記録表を電子化、カメラ機能活用で出庫前後の状況をクラウド保管
- 決裁ワークフローについてシステム上で回覧・審査し、決裁後電子データで保管

【効果（成果）と今後の課題】

今回のペーパーレスとアプリを活用したDXの取り組みで、点検業務の精度向上、社内決裁の迅速化を図り、現場の運用に合わせながらバージョンアップを継続的に行い、「無理ムラ無駄」を排除し、業務の効率化・省力化を推進する。現場と経営で連携しながら、更なる業務DX推進に取り組み、長期的に業務変革を支援していく。

